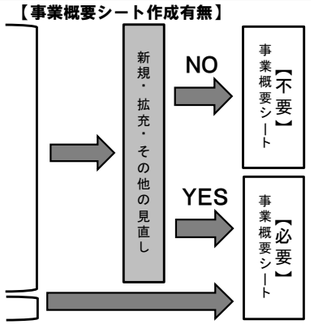
事務事業評価表

施策名	1101	交通安全の推進

【事業類型】

1　職員人件費のみの事業
2　国の法令に基づいて実施する事務（生活保護、賦課徴収事務、年金事務、戸籍・住基台帳事務、選挙事務、広域組合の負担金などの市の裁量が及ばない事務）
3　負担金のみの事業（イベント等の実行委員会への負担金を除く）
4　組織や職員を管理するための内部事務管理事務（財務事務、人事管理事務、企画事務、議会事務など）
5　施設の維持管理費のみの事業（光熱水費や法定の保守点検委託料など。施設の修繕料）
6　施設を維持管理するための運営業務（施設やそれに付随する車両等の運転業務委託、公園などの管理業務、清掃委託）
7　課内事務を行う上で必要となる事務的経費のみで構成される事業（条例委員の報酬、旅費、需要費、役務費のみで構成）
8　団体等への負担金及び補助金が予算の大半を占めるもの・・・補助金は、補助金要綱及び補助金等のあり方に関するガイドラインにおいて精査されている。
9　ハード事業で、中長期の年度計画（事業費含む）を策定し認められた事業
10　ハード事業1,000万円未満、ソフト事業100万未満（事業類型1～9以外）
11　ハード事業1,000万円以上、ソフト事業100万円以上（事業類型1～9以外）

【事業概要シート作成有無】



【事務事業評価の視点】

妥当性（市の関与）
　a…市が実施することが妥当である
　b…見直す余地がある
　c…市が実施する緊急性が認められない
有効性（施策貢献度）
　a…施策への貢献度が高い
　b…施策への貢献度が著しく高いとはいえない
　c…成果の向上が見込まれない
効率性（コスト）
　a…コストを見直す余地がない
　b…検討する余地がある

＜総合評価＞
　A…計画通りに事業を進めることが適当
　B…事業の進め方の改善検討
　C…事業規模・内容又は実施主体の見直しの検討
　D…事業の抜本的見直し、休・廃止の検討

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

NO	事業名	担当課 課長 担当者	事業内容	事業期間 開始	 終了	根拠法令 要綱等	事業類型	妥当性	有効性	効率性	総合評価	事業費（千円） R４ 決算	 R５ 予算	 R６ 見込	人件費（千円） R４ 決算	 R５ 予算	主な指標	単位	R４ 計画	 実績	R５ 計画	R６ 計画	事業の方向性	概要シート
1	交通安全指導事業	安全対策課 尾曲　芳行 山口　良輔	大村市交通指導員及び交通安全推進団体の活動支援、研修を行い、交通事故防止を図る。	昭和43年度		・大村市交通安全の保持に関する条例 ・交通安全対策基本法	8	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	8,410	9,453	9,553	5,074	5,030	交通安全指導員が指導した人数	人	23,000	11,889	23,000	23,000	現状維持	無
2	カーブミラー設置事業	安全対策課 尾曲　芳行 山口　良輔	見通しの悪い交差点等における交通事故防止のため、カーブミラーを設置する。				10	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	2,001	1,300	4,000	2,691	2,691	事故発生件数	件	1,850	1,530	1,690	1,650	現状維持	無
3	駐輪場管理事業	安全対策課 尾曲　芳行 山口　良輔	大村市駐輪場（大村駅前）において、場内の管理及び安全な利用についての指導をシルバー人材センターに委託するとともに、定期的に、サイクルラックの補修及び点検を行う。	平成8年度			6	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	2,934	2,113	2,183	1,454	1,454	駐輪場利用台数	台	600	537	600	600	現状維持	無
4	自転車安全利用促進事業	安全対策課 尾曲　芳行 山口　良輔	自転車の安全利用促進に関する自転車安全運転講習会の実施、また、放置自転車に対する移動勧告、撤去を行う。	平成26年度		大村市自転車の安全利用及び自転車等の放置防止に関する条例	10	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	957	1,009	1,026	1,466	1,454	自転車事故発生件数	件	30	21	30	30	現状維持	無
5	中里原町線整備事業	道路整備課 内田　清和 馬場　洋平	道路の狭小区間の解消のため道路整備を行う。（延長L=1,320m、道路幅員W=7.0m） H29年度　九州防衛局ほか関係機関協議 H30年度　測量・調査・設計　1式 H31年度以降　用地・補償、道路改良工事　1式	平成27年度	令和8年度	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律（第8条）	9	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	125,370	138,362	249,506	7,789	8,035	道路の改良率	%	28.9	24.4	46.0	64.8	現状維持	無
6	交通安全施設整備事業	道路整備課 内田　清和 洪　祐喜	市道の区画線、防護柵、道路反射鏡及び保安灯の維持、修繕、新設を行う。また通学路である路側帯の拡幅や、カラー舗装も行う。			交通安全対策特別交付金等に関する政令	11	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	58,127	75,763	156,903	12,361	12,227	区画線延長	m	20,000	19,630	20,000	20,000	現状維持	有
7												0	0	0	0	0								
8												0	0	0	0	0								